

# 情報探査 学習指導案

学 校 名	鹿児島県立錦江湾高等学校
対象クラス	第1学年 理数科2クラス
実施場所	理科棟3F パソコン室

## 1. 単元名

1 年生 情報探査 「情報検索サイトを用いた論文検索」

## 2. 単元設定の理由

21世紀は、新しい知識・情報・技術が政治・経済・文化をはじめ社会のあらゆる領域での活動の基盤として飛躍的に重要性を増す、いわゆる「知識基盤社会」の時代であると言われている。このような知識基盤社会化やグローバル化は、アイデアなど知識そのものや人材をめぐる国際競争を加速させる一方で、異なる文化や文明との共存や国際協力の必要性を増大させている。このような状況において、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育成することがますます重要になっている。

現代社会の基盤を構成している情報にかかわる知識や技術を科学的な見方・考え方で理解し、習得させるとともに、情報機器等を活用して情報に関する科学的思考力・判断力等を養う。

## 3. 単元の目標

- ①情報に関する科学的な見方や考え方を養う
- ②情報を適切に活用できるようになる
- ③確かな情報を検索ができるようになる。

## 4. 本時の指導計画

学習過程	時間配分	主な学習活動	指導上の留意点
導入	10分	挨拶・出欠ホームページの危うさや情報がだれでも簡単にホームページ上に載せることができることを理解する	生徒に前を向かせ、注意をよく聞くように指示する。
展開 情報検索サイトの利用法	10分	信用される情報源として東京大学の GACoS (ガコス) を利用する。 【GACoS (ガコス) とはインターネットで文献などの学術情報を探するためのゲートウェイ】 ①Google Scholar の使い方【別紙資料配布】 ②CiNii の使い方【プロジェクターにて実演】 【CiNii は、論文、図書・雑誌や博士論文などの学術情報で検索できるデータベース・サービス】 説明後、パソコンの起動	
展開 検索	25分	①Google Scholar ②CiNii を「地球温暖化」について、検索を行う。どのような論文が検索されたかレポート用紙に記入する	インターネットで余計なサイトを見ていないかを監視する
感想 片づけ	5分	レポートの感想を述べる。 パソコンの電源を切る。	